

白色水槽飼育はカレイ目マツカワの無眼側黒化防止と成長促進に有効である	
ねらい	カレイ目魚類において、水槽に砂を敷かないで飼育すると無眼側が黒ずむ現象（黒化）が見られる。しかし、 水槽に砂を敷くことは飼育管理上問題が多い 。本研究では、水槽に砂を敷くことなく、水槽色によりマツカワの無眼側黒化を防止する技術の開発を目的とした。
成果の特徴	全長8 cmと5 cmの無眼側が黒化していない個体を白色、黄色、黒色水槽で8か月間あるいは5か月間飼育した結果、マツカワの無眼側の黒化面積率は黒色飼育魚と比較して、白色、黄色水槽飼育魚では有意に低かった。 白色水槽飼育魚は黒色水槽飼育魚よりも有意に大きかった。 以上の結果から、白色水槽飼育はマツカワの無眼側黒化防止と肥育促進に有効であることが明らかになった。
成果の活用面	水槽の色を調節する技術 は環境に優しく、マツカワの品質向上と成長を促進できる有効な技術であり、今後、他のカレイ目魚類への応用が期待できる。

[具体的データ]

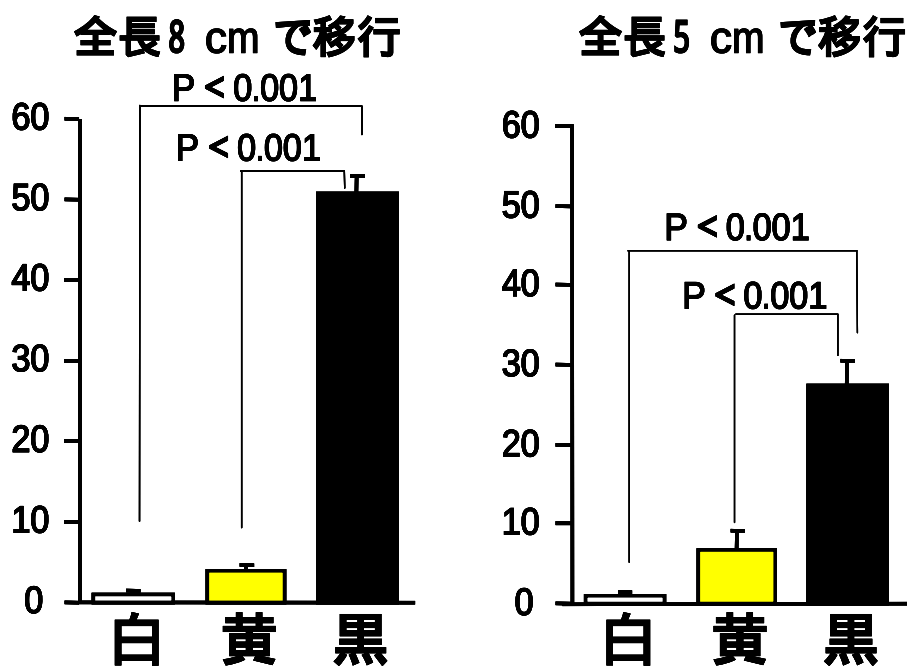


図1 . 無眼側の黒化面積率 (%)

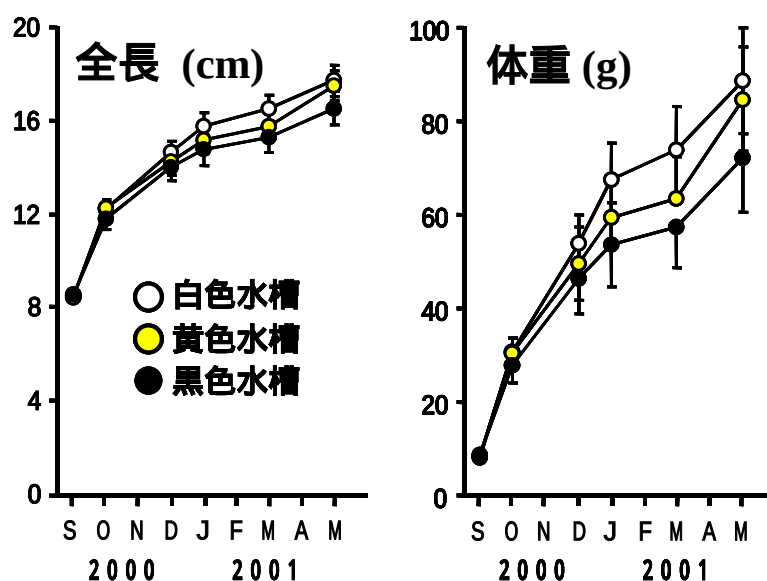


図 2 . 全長 8 cm から 8 か月間飼育

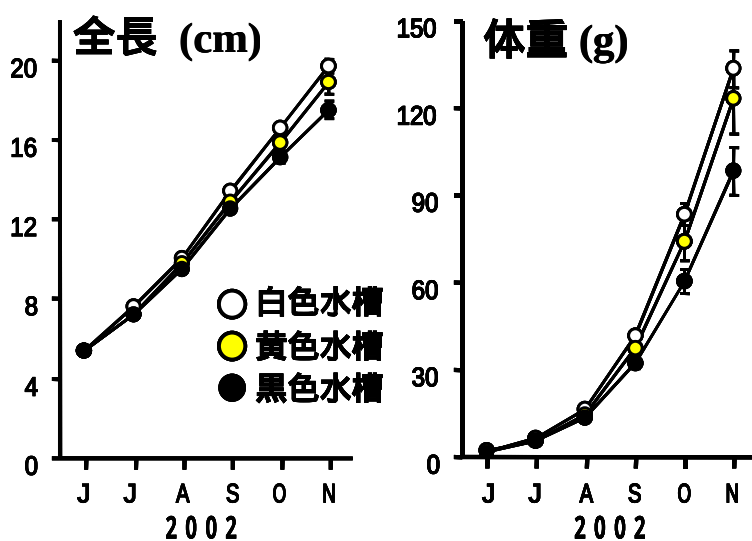


図 3 . 全長 5 cm から 5 か月間飼育

担当者
連絡先

種苗開発部 専門研究員 山野目健 0193-26-7918 FAX0193-26-7920
〒026-0001 岩手県釜石市大字平田第3地割75番3号
ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/>